

地域をひとつの大きな家族に

ぐるんと まちかど新聞

2023. 3

Vol.53

ぐるんとまちかど新聞は、
「地域をひとつの大きな家族に」を
テーマに、ぐるんとびーでの日常や
地域のことを発信していきます。



3月号の特集
“ことば”でつながる

ことば

でつながる

みなさんは、「失語症」をご存じでしょうか。
 一見、見た目ではわかりにくいのですが、いざ言葉を交わしコミュニケーションを取ろうとすると、なかなか言葉が出なかったり、違う言葉に言い誤ったり、見た目ではわからない悩みを抱えている場合もあります。
 元々、社会的だった人でも失語症によってコミュニケーションを取る場面に不安を感じ、人や地域とのつながりが希薄になってしまいがちです。
 そんな中でも、言語のリハビリと出会うことで言葉で人や地域と繋がる自信を取り戻していった方のお話を聞かせていただきました。

今回取材させていただいたのは ...



紀伊 和彦さん
 大分県出身。
 奥さんと二人暮らし。
 2015年に脳梗塞を発症。
 1年前からぐるんぴーの訪問リハビリ（言語療法）を開始。

一紀伊さん、今日はよろしくお願ひします。
 さっそくですが、リハビリは楽しいですか？

楽しくてしょうがない！

火曜日の、あの、楽しみにしてる。

一リハビリのどんなところが楽しいですか？

リハビリってのがね、コロナのあれで、大声出したり、喋らなかつたりだけれども、喋る時が一番楽しい。

けっこう、頭の中にはいっぱいあるけど、あまり表現できない。だから練習をいっぱいしてね、うん。



一喋るのが楽しく思っているんですね。

リハビリを始めてから変わったと感ずることはありますか？

リハビリを始める前は喋れなかつた。でも、今、喋れるようになったから楽しい。

病院にいるときは、全然、喋れなかつた。「ありがとう」って、とりあえずなんでも、「ありがとう」って、喋る練習してた。

練習をして、なるべく、頭の中のことを、喋れるように、なつたら楽しいと思う。だから、練習して、できるようになりたいね。

一続いて奥さんにもインタビューさせていただきました。

退院してからリハビリはどうされておりましたか？

退院してから言語のリハビリができるところを探したりしたんですが、1日通う形のものしか見つけることができなくて、本人が嫌がったのでやめました。それから、コロナになって余計に人と話さなくなつて、言葉が出にくくなつてました。その頃本人がかかりつけの歯医者さんに相談して、言語のリハビリにつながりました。

memo

失語症って？

脳梗塞や脳出血などで脳が損傷してしまったことが原因で、「聴く」「話す」「読む」「書く」といったことが難しくなります。脳の損傷場所によって、症状は様々なので専門家（言語聴覚士）によるサポートが必要な場合があります。

一奥さんからみて、リハビリを始めて紀伊さんの変化はありましたか？

元々社交的で明るい人で、それが突然脳梗塞になって、退院してからも伝わらないもどかしさで苛立ったりして、最初は怖い感じもしました。病院も一緒に行っていたし、電話なんかも絶対出なかつたんですよ。でも、今は自信がついたのか、知っている人からの電話に自分から出るようになったんです。

変わっていく主人をみて「ああ、言葉って大事なんだな」と思いました。

一言語リハビリ担当の茂内にも聞いてみました。



しげない あずさ
 茂内 梓
 （言語聴覚士 / 公認心理師 / 精神保健福祉士）

第28回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会シンポジウム共同編集、株式会社 WinWin 講師など直接支援以外の場面でも活躍中

紀伊さんは、発症から7年経っていますが、リハビリを始めて1年が経ち、電話にでたり今までは受診に付き添いが必要だった歯医者に1人で行ったり、本や新聞を読んだり様々な変化がみられています。最近は気になったニュースの話題をご自身で調べてメモをして私に教えてくれたりもします。上手く言えない時もあるけど、オチをつけて冗談を言って笑わそうとしてくれたり会話を楽しもうとされています。言葉で繋がることに自信を持ち、そこから人や地域とのつながりをご自身で取り戻しています。ご本人の人格や病状を理解する専門家がサポートすることで、コミュニケーションが広がり、その人らしさが輝くと改めて感ずました。

一取材を終えて ...

今回、失語症の方への取材ということで難しさもありましたが、紀伊さんがニコニコと満面の笑みで積極的に話して下さる姿をみて、紀伊さんにとって茂内が自信や安心を与えてくれる存在になっていると感じました。

言葉だけではないつながりがあることは当然ですが、「ことば」が、人や社会とつながり、暮らしを豊かにする手段の一つになっていると実感しました。

看護小規模多機能型居宅介護

魚がお好きな利用者さんの



海に行きたい！

との声から...

みんなで海に行ってきました！



今まで何もしていない時間がいかに長かったかを考えさせられました。気持ちが広がりました。なんだか、なんでも出来そうな気持ちになりました。

こんな素敵なコメントもいただきました♪



この日は天気も良く暖かったので、外でランチもしました♪
潮の香りを感じ、富士山を眺めながらのご飯は格別です。

今回のお出かけは春先取りの素敵な時間となりました。さて、次はどこに行こうかな？

小規模多機能型居宅介護



2月3日は節分！ということで、恵方巻きを作りました！



今年は、「南南東」を向いてかぶりつきました。黙々と食べるスタッフを笑わそうとするワンシーンも。

各事業所の空き状況

小規模多機能型居宅介護

空き：▲

看護小規模多機能型居宅介護

空き：○

ぐるんとびーケアプランセンター

空き：○

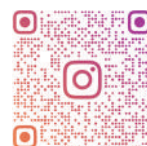
ぐるんとびー訪問看護ステーション

リハ：▲

看護：○



@grundtvig.inc
日常のぐるんとびーの様子はこちらから↓



GRUNDTVIG.INC

ぐるんと新聞編集部からのお願い

読者アンケートのご協力をお願いします

毎月、ぐるんとまちかど新聞をお読みいただきありがとうございます。
この新聞は、私たちの日頃の様子や私たちの思いなどを地域のみなさんにお届けしたいと思い、発行させていただいています。

これからも発行していく上で、より良いものにしていくためにみなさんのご意見や感想をお聞きしたいと思っています。

”こんな記事があったらいいな”
”この記事が面白かった”
”ここ、取材してください！”

”こんな記事があったらいいな”

”この記事が面白かった”

”ここ、取材してください！”

などなど、みなさんのいろんな声をお聞かせください。



ぐるんとまちかど新聞
読者アンケート

スポーツレ
毎週金曜日
15:30~17:00
不定期休み

ママトレ
毎週金曜日
10:45~11:45
不定期休み

**2020年
まちかど
相談室**

第2・4木曜日
13:00~16:00
パークサイド駒寄集會
祝日・不定期休み所

**まちかど
法律相談所**

毎週金曜日
10:00~17:00
地域交流スペース
不定期休み

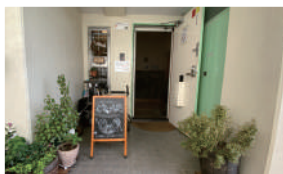
ぐるんとびーケアプランセンター
地域交流スペース



滝の沢商店街の中にあります。
写真の右側の方です。

〒252-0816
神奈川県藤沢市遠藤 701-5

小規模多機能型居宅介護『ぐるんとびー駒寄』



エレベーターにて
6階へお上がりください。

〒251-0861
神奈川県藤沢市大庭 5682-6
パークサイド駒寄 3-612

看護小規模多機能型居宅介護『ぐるんとびー駒寄』
ぐるんとびー訪問看護ステーション



〒251-0861
神奈川県藤沢市大庭 5529-8
シャルマンコーポ湘南ライフタウン 1F



お問い合わせ

0466-54-7006

shimbun@grundtvig.co.jp

ご相談・見学はお気軽に
ご連絡ください。



Grundtvig.inc

発行元：ぐるんと新聞編集部



ぐるんとびーの
日常を発信中♪

